

保安業務用機器保有数算定表 (1)

事業所の名称 _____

1 告示第3条第1項による算定

保安業務区分	機器の区分	算定式	算定数
イ 供給開始時点検調査	1～6	$(A) \times \frac{1}{20,000}$	
ロ 容器交換時等供給設備点検	3, 4	$(A) \times \frac{1}{100 \times (B)}$	
ハ 定期供給設備点検	1～4, 6	$(A) \times \frac{1}{30 \times (C)} \times \frac{1}{4}$	
補助員を伴う場合	1～4, 6	$(A) \times \frac{1}{40 \times (C)} \times \frac{1}{4}$	
ニ 定期消費設備調査	1～6	$(A) \times \frac{1}{25 \times (C)} \times \frac{1}{4}$	
補助員を伴う場合	1～6	$(A) \times \frac{3}{100 \times (C)} \times \frac{1}{4}$	
ホ 緊急時対応	1～6	$(A) \times \frac{1}{20,000}$	

(備考) 1 複数の保安業務を実施する場合であって、告示第3条第2項に該当する場合は、当該保安業務について様式13-13の「2 告示第3条第2項による算定」に記入すること。

2 機器の区分1～6は、様式13-14による。

3 (A) には消費者戸数、(B) には月間実働日数、(C) には年間実働日数を記入すること。

4 算定数は、小数点以下4桁目を四捨五入し、小数点以下3桁とすること。